

市役所からの お知らせ



*市の事業について、詳しくは各課へお問い合わせいただくか、秋田市ホームページをご覧ください。http://www.city.akita.akita.jp/

今月納期の市税は 国民健康保険税第3期



国民健康保険税第3期の納期限は9月30日(月)です。市税の納付には、簡単に便利な口座振替をご利用ください。

なお、口座振替を利用されているかたは、納期の最終日が口座引き落とし日となりますのでご注意ください。

休日納付および 納税相談窓口を開設します

国民健康保険税の納付および、納税相談窓口を次のとおり開設します。ご利用ください。

開設日時▼9月15日(日)・16日(月) 敬老の日、午前8時30分～午後5時15分

開設場所▼市役所議場棟1階の国保年金課

●問い合わせ

国保年金課 ☎(866)2189

国保の新しい被保険者 証をお送りします

現在お持ちの国民健康被保険者証の有効期限が9月30日(月)のかたへ、新しい被保険者証を世帯主あてに9月20日(金)以降に郵送しま

す。簡易書留でお送りしますので、受け取る際に受領印が必要です。不在配達通知書を受け取った場合は、通知書に書かれてある連絡先へお知らせください。

新しい被保険者証は、受診する時に必ず医療機関の窓口にご提示ください。70歳以上のかたは、負担割合が書かれた「国民健康保険高齢受給者証」も一緒に窓口にご提示ください。

なお、短期被保険者証、被保険者資格証明書をお持ちの世帯には、後日、更新のお知らせをお送りします。

●問い合わせ

国保年金課 ☎(866)2097

地域の木材を使った 住宅にポイントを交付

地域材の需要拡大を目的に、「木材利用ポイント事業」を実施しています。この事業は、地域の木材を使って住宅などを建てたかたへ、地域特産品や商品券などと交換できるポイントを交付する制度です。今年4月以降に着工した建物が対象です。詳しくは、お問い合わせください。

●問い合わせ

秋田県木材産業協同組合連合会 ☎(837)8091

*ホームページはこちらから。

http://mokusai-points.jp/

6次産業化の 先進地見学会



農業を営むかたや農産物の加工・販売に興味があるかたを対象に、6次産業化の先進地視察を行います。視察先は岩手県紫波町。現地までバスで移動します。集合・解散は秋田駅東口。

日時▼9月25日(水)午前8時～午後4時30分(現地まで約2時間30分)

参加費▼700円(昼食代)

定員▼30人程度

内容

①地元食材を使った惣菜や弁当などを提供する「加工施設めぐりちやや」を視察

②紫波町職員と6次産業化実践者の講話。講師は、地元で米、野菜などの栽培から加工販売まで幅広く手がける、(株)高橋農園の高橋淳さんほか

③産直センターと加工場を併設し、果樹類を主力とした商品開発に取り組み「産直センターあかさわ」を視察

申し込み▼9月9日(月)午前8時30分から、電話またはFAXで農林総務課へ。FAXの場合、「6次産業化視察」と明記し、住所、氏名、連絡先をお知らせください。農林総務課 ☎(866)2115・FAX ☎(864)4408

中核市防災第5応援チーム連絡会議 広域災害時の連携を強化

防災安全対策課 ☎(866)2021



第1回連絡会議。左が穂積市長(8月19日)

現在、全国に42ある中核市は、災害が発生した際の資機材や物資の供給などを定めた「災害相互応援協定」を締結しています。

この度、本市が所属する中核市防災第5応援チーム(※)では、広域的な大規模災害に備え、平時からお互いに情報を共有し、迅速・確実に応援できる体制づくりのため、定期的に連絡会議を開催していくこととしました。

8月19日、石川県金沢市で開かれた第1回会議では、「大規模災害時の相互応援に関する金沢宣言」を発表。今後、チーム所属都市間での連携強化を図ることを確認しました。

※42の中核市を6チームに分割。各地方から原則1市ずつ選抜し、構成されています。第5応援チームは、本市のほか、船橋・金沢・西宮・和歌山・下関・宮崎の7市。

●人口▶320,144人(+2) …7月分 出生▶198人
 ・男▶150,473人(-5) 死亡▶254人
 ・女▶169,671人(+7) 転入▶814人
 *1年前の人口▶321,731人 転出▶756人
 ●世帯▶133,956世帯(+56) ()内は前月比

市政トピックス

(仮称)南部市民サービスセンター
愛称が“なんぴあ”に決定！

来年5月オープン予定の、(仮称)南部市民サービスセンターの愛称が「なんぴあ」に決定しました。応募総数442点の中から、審査の結果、鎌田明日美さん(御所野小学校5年)の考えた愛称が選ばれました。

「なんぴあ」は南部地域の「なん」と、英語で



鎌田さんへの感謝状
贈呈式で(8月9日)

仲間を意味する「ぴあ(peer)」を合わせたもので、南部地域の仲間が集まる楽しい場所になってほしいという願いが込められています。素敵な愛称を考えてくださり、ありがとうございました。

問い合わせ 市民協働・地域分権推進課☎(866)2037

穂積市長に提言書を渡す有識者会議の浜岡委員長(秋田大学准教授)



新たなゆき総合対策に
有識者会議から提言書

8月8日、秋田市ゆき総合対策有識者会議から穂積市長に、初期除雪の徹底などを求める提言書が手渡されました。この有識者会議は、大学准教授や除雪業者など民間の10人で構成され、除排雪体制の改善に向け、7月に市が示した新たなゆき総合対策基本計画素案について協議を重ねました。

市では、この提言書のほか、町内会長の意見や、パブリックコメント(意見募集)で寄せられた意見なども参考に、今月中に基本計画を決定します。

問い合わせ 生活総務課☎(866)8921

身体障がい者が対象の
市職員採用試験

身体障がい者を対象とした秋田市職員採用試験を実施します。試験区分は行政(一般行政事務)、採用予定は3人。

受験資格

- ① 昭和三十九年四月二日から平成二十八年四月一日までに生まれたかた(学歴は問いません)
- ② 身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級までのかた

- ③ 自力で通勤ができ、かつ介護者なしに職務の遂行が可能なかた
 - ④ 一般的な活字印刷による出題に対応できるかた
 - ⑤ 口述による面接試験に対応できるかた
- 一次試験▶10月20日(日)、市役所議事場棟第三・第四委員会室
- 試験方法▶一般教養(高校卒業程度)、作文、個別面接：作文と面接の評価は二次試験で行います
- 受験案内書の配布窓口▶市役所1階総合案内、3階人事課、北部・西部・河辺・雄和の各市民サービスセンター、駅東サービスセンター、秋田市東京事務所(東京都千代田

9月は「障害者雇用支援月間」です

9月は「障害者雇用支援月間」です。障がいのあるかたが一人でも多く働ける場を得るため、事業主をはじめ市民のみなさんのご理解

区平河町二丁目4番1号)
 *必ず受験案内書に従って手続きしてください。市ホームページからもダウンロードできます。
 申し込み▶9月9日(月)から20日(金)(必着)までに人事課へ
 ●問い合わせ
 人事課☎(866)2012

とご支援をお願いします。
障害者就職面接会
 (きらめき就職面接会)

障がいのあるかたと企業の採用担当者による合同面接会です。ぜひご参加ください。
 対象▶障がいがあるかたで、就職先を探しているかた
 日時▶9月27日(金)午後2時~4時
 会場▶ホテルメトロポリタン秋田3階グランデ
 参加申込▶9月26日(木)まで、ハローワーク秋田専門援助第一部門☎(864)4111(案内番号43番)
 *面接会場へは、履歴書(写真付き)をお持ちになってください。